

019

手持ち運搬シート「てもっち君」で 災害後の復旧作業の効率化と 負担軽減を実現

取組主体

松王商事

従業員数

1人

想定災害

全般

実施地域

全国

災害後のごみ搬出作業を軽減する手持ち運搬シート「てもっち君」を開発・提供し、復旧作業の効率化と負担軽減を実現している。

1 取組の概要

- ・ 建築土木副資材や防災資材の卸販売を行う松王商事は、災害後の災害ごみ搬出を軽減する手持ち運搬シート「てもっち君」を開発・提供している。
- ・ 近年、全国各地で災害が頻発しているが、災害後の災害ごみ搬出作業に目を向けた商品は少なく、被災現場にある道具でその場をしのいでいるという現状がある。その現状を踏まえ、災害後における災害ごみ搬出作業に活用できるものを、事前の備蓄品として準備しておく必要性を感じたことから本商品を開発した。この商品が完成して以降、防災の展示会や防災イベントへの出展、被災地への提供を行っている。



「てもっち君」のパッケージと商品の全容

2 取組のきっかけと想い

- ・ 2018年に発生した西日本豪雨で同事業代表自身が被災し、搬出作業を経験した。日常使用していた多くのものが水没し、ただのごみとなってしまう、それらを全て廃棄しなければいけない実状があり、終わりの見えない搬出作業は心身ともに苦痛であった。この作業を少しでも楽に、かつ迅速に終わらせることで、被災者が生活再建に向けた行動を早期に開始できるのではないかと考え、「災害ごみの作業負担軽減」と「作業時間の削減」を目的としてこの商品の開発を開始した。
- ・ 商品開発においては、合成樹脂メーカーに勤めていた同事業代表の知識と経験を用いて、加工を行う協力企業と試行錯誤を重ねた。この過程は大変なものであったが、「この商品が出来上がれば被災者の負担が必ず減るはず」という思いから商品化の実現に至ることができた。

3 取組の特徴（差別化した点、地域特性などで工夫した点等）

災害後の搬出作業に特化した工夫

- ・ 水害後のごみとして処理作業が大変なものが、水分を含んだ畳である。水分を含むことで重量が約 100kg に達し、畳がしなるため、大人数による搬出でも容易ではない。このような重量のあるごみでも搬出できるように、持ち手の数を増やし、シートのサイズを調整するなどの工夫を行った。これにより、搬出作業の効率化と負担軽減を実現し

た。

平時でも使える多用途性

- ・展示会や防災イベントの来場者、購入者より、「てもっち君」を日常で利用しているという声を頂いた。持ち手をまとめることで一人でも運搬することが可能であり、平時における様々な用途に利用できることが分かった。具体的には畳や土のうの運搬や、ごみの運搬などに使用できる。



畳の運搬への活用



持ち手をまとめ一人でも運搬が可能

4 取組の効果

重機が入れない場所におけるがれきの運搬の効率化

- ・災害後、重機が入れない場所におけるがれきの運搬に活用され、実際の使用者からは運搬業務が効率化されたとの声があった。

周囲の声

- ・「今まで防災商品といえば災害時に使う備蓄品が多かったが、災害後の災害ごみ搬出作業に目を向けた商品は少ないので必要性を感じた」（展示会来場者）

担当者の声

- ・この商品は災害後の災害ごみ搬出作業に使用することを目的に考案しましたが、現在の備蓄の観点からは理解が得られにくい。しかし、自身が被災したことで、災害後の災害ごみ搬出作業の準備も事前に考えておく必要性を痛感しました。
- ・毎年災害が起きる時代の中で、事前準備の中に、災害後の災害ごみ搬出作業に必要なものも備蓄推奨品として含めてほしいと思っています。
- ・災害がいつどこで起こるか分からないので、事前準備の重要性を多くの人に知ってほしいです。

問合せ先	動画	サイト URL
松王商事 電話番号：086-697-6528 FAX：086-697-6538 E-Mail：n.matsu_syouji21@m.gmob.jp		—